



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月9日
東

上場会社名 浜井産業株式会社 上場取引所
 コード番号 6131 URL <https://www.hamai.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武藤 公明
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理担当 (氏名) 山畑 喜義 (TEL) 03-3491-0131
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	2,004	28.2	207	92.2	212	102.0	137	26.3
2023年3月期第1四半期	1,563	△12.6	108	△30.8	105	△31.5	108	△28.8

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 173百万円(87.8%) 2023年3月期第1四半期 92百万円(△26.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第1四半期	円 銭 42.00	円 銭 —
2023年3月期第1四半期	円 銭 33.24	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第1四半期	百万円 9,528	百万円 2,772	% 29.1
2023年3月期	9,218	2,680	29.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 2,772百万円 2023年3月期 2,680百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 25.00	円 銭 25.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	30.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では第2四半期末日における配当予想額は未定であります。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,500	36.2	390	26.2	385	42.1	290	6.5	88.76
通期	8,500	22.9	740	22.5	735	25.8	550	△14.3	171.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は2023年8月9日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議いたしました。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。なお、当該自己株式の取得については本日(2023年8月9日)公表いたしました「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期1Q	3,462,400株	2023年3月期	3,462,400株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	189,440株	2023年3月期	189,405株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期1Q	3,272,963株	2023年3月期1Q	3,273,170株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、5月の大型連休明けに新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」へ変更されたことに伴い、経済活動の本格的な正常化に向けて緩やかな回復が続きました。一方、海外では、ウクライナ情勢の長期化に伴う資源価格や原材料の高騰をはじめ、不安定な為替・金融市場による世界的な物価上昇等もあり、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

こうした状況の下、当社グループは引き続き、新規市場の開拓や販売力の強化、並びに製造工程の改善活動などによる生産性の向上に積極的に取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間においては、売上高は2,004百万円(前年同四半期比28.2%増)、営業利益は207百万円(前年同四半期比92.2%増)、経常利益は212百万円(前年同四半期比102.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は137百万円(前年同四半期比26.3%増)となりました。

なお、セグメント別では、当社グループは、1工場で作業機械の製造を行い、販売するという単一事業を展開しております。

そこで、セグメント別の「工作機械事業」としては、上記のとおりですが、以下「機種別」に市場動向、販売状況等を補足させていただきます。

① ラップ盤

直径300ミリ半導体シリコンウエーハやSiC(炭化ケイ素)などのパワー半導体ウエーハ加工用装置の販売が堅調に推移しました。一方、ガラスハードディスク基板加工用装置や自動車部品をはじめとする金属部品加工用ファインラインディンギングマシンの販売は伸び悩んだものの、売上高は1,300百万円(前年同四半期比122.8%増)となりました。

② ホブ盤、フライス盤

ホブ盤では、国内外の釣具関連向や、自動車部品向ならびに各種減速機向歯車加工用装置において、前期に大口の需要があった反動により減少しました。フライス盤においては、特殊機の売上が寄与したものの、売上高はあわせて181百万円(前年同四半期比61.2%減)となりました。

③ 部品、歯車

半導体シリコンウエーハとパワー半導体ウエーハ加工用の部品・消耗部品の販売が堅調に推移しました。一方、ガラスハードディスク基板加工用の部品・消耗部品は伸び悩んだものの、売上高は522百万円(前年同四半期比1.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は6,709百万円で、前連結会計年度末に比べ377百万円増加しております。主な増加要因は、棚卸資産の増加399百万円、電子記録債権の増加75百万円であり、主な減少要因は、受取手形及び売掛金の減少171百万円であります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は2,818百万円で、前連結会計年度末に比べ67百万円減少しております。主な増加要因は、投資その他の資産の増加20百万円であり、主な減少要因は、有形固定資産の減少88百万円であります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は5,528百万円で、前連結会計年度末に比べ221百万円増加しております。支払手形及び買掛金の増加309百万円が主な要因であります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は1,226百万円で、前連結会計年度末に比べ3百万円減少しております。主な増加要因は、退職給付に係る負債の増加21百万円、繰延税金負債の増加18百万円であり、主な減少要因は、長期借入金の減少43百万円であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は2,772百万円で、前連結会計年度末に比べ91百万円増加しております。利益剰余金の増加55百万円、その他有価証券評価差額金の増加33百万円が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度(2024年3月期)の業績見通しにつきましては、連結売上高8,500百万円、連結営業利益740百万円、連結経常利益735百万円、親会社株主に帰属する当期純利益550百万円を見込んでおり、2023年5月15日発表の連結業績予想に変更はありませんが、今後の業況等を踏まえ、適時開示が必要と判断された場合には、速やかに開示いたします。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,189,325	1,250,310
受取手形及び売掛金	1,732,301	1,561,257
電子記録債権	437,422	513,097
商品及び製品	68,526	23,399
仕掛品	2,606,575	3,053,111
原材料	19,535	17,683
その他	278,301	290,668
流動資産合計	6,331,988	6,709,528
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	416,548	408,408
土地	1,389,338	1,389,338
その他(純額)	453,151	373,122
有形固定資産合計	2,259,038	2,170,869
無形固定資産		
その他	8,784	8,375
無形固定資産合計	8,784	8,375
投資その他の資産		
投資有価証券	377,759	429,187
繰延税金資産	30,031	—
その他	225,938	225,450
貸倒引当金	△14,958	△14,958
投資その他の資産合計	618,771	639,679
固定資産合計	2,886,594	2,818,923
資産合計	9,218,582	9,528,451
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,680,698	2,990,278
短期借入金	72,000	72,000
1年内返済予定の長期借入金	170,237	170,237
未払法人税等	1,709	24,452
製品保証引当金	35,365	38,680
前受金	2,013,822	1,812,505
その他	333,499	420,837
流動負債合計	5,307,332	5,528,990
固定負債		
長期借入金	904,578	861,126
繰延税金負債	—	18,266
退職給付に係る負債	288,714	310,354
資産除去債務	34,851	34,968
その他	2,160	2,160
固定負債合計	1,230,305	1,226,876
負債合計	6,537,638	6,755,866

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	928,930	928,930
利益剰余金	1,662,549	1,718,191
自己株式	△230,769	△230,803
株主資本合計	2,460,710	2,516,318
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	200,735	234,377
繰延ヘッジ損益	464	—
為替換算調整勘定	19,033	21,889
その他の包括利益累計額合計	220,233	256,266
純資産合計	2,680,943	2,772,584
負債純資産合計	9,218,582	9,528,451

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	1,563,292	2,004,703
売上原価	1,246,647	1,563,292
売上総利益	316,644	441,411
販売費及び一般管理費		
販売手数料	20,137	3,507
荷造運搬費	24,112	30,675
役員報酬	33,161	38,050
従業員給料	40,493	44,637
従業員賞与	12,196	16,896
退職給付費用	3,092	7,913
その他	75,443	92,162
販売費及び一般管理費合計	208,636	233,843
営業利益	108,007	207,567
営業外収益		
受取利息	19	19
受取配当金	5,905	6,824
物品売却益	1,477	1,114
不動産賃貸料	795	675
その他	2,283	1,688
営業外収益合計	10,480	10,322
営業外費用		
支払利息	5,868	4,095
為替差損	5,993	1,236
支払手数料	1,117	83
その他	487	302
営業外費用合計	13,466	5,717
経常利益	105,021	212,172
特別利益		
固定資産売却益	2,543	—
特別利益合計	2,543	—
特別損失		
固定資産売却損	—	18,201
特別損失合計	—	18,201
税金等調整前四半期純利益	107,564	193,971
法人税、住民税及び事業税	478	25,496
法人税等調整額	△1,718	31,007
法人税等合計	△1,240	56,503
四半期純利益	108,804	137,467
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	108,804	137,467

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	108,804	137,467
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24,708	33,641
繰延ヘッジ損益	—	△464
為替換算調整勘定	8,301	2,855
その他の包括利益合計	△16,407	36,033
四半期包括利益	92,397	173,500
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	92,397	173,500
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

自己株式の取得

当社は、2023年8月9日開催の取締役会において、以下のとおり、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

経営環境の変化に対応できる機動的な資本政策の遂行、資本効率の改善、および株主への利益還元を目的として、自己株式の取得を行うものであります。

2. 取得に係る事項の内容

- | | |
|----------------|--|
| (1) 取得対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得し得る株式の総数 | 130,000株(上限)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 3.97%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 150,000千円(上限) |
| (4) 取得期間 | 2023年8月17日～2023年12月22日 |
| (5) 取得方法 | 東京証券取引所における市場買付 |